



令和7年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 37事業が内定しました。

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、松本地域選定会議による評価を踏まえ、下記のとおり内定しました。

1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事 業 例
1 地域協働の推進	1	1,341	地域交流拠点設置に向けたワークショップ
2 保健、医療、福祉の充実	5	14,423	インクルーシブな遊び場の提供と担い手の育成
3 教育、文化の振興	7	14,371	地域の探究学習支援の担い手育成講座の開催
4 安全・安心な地域づくり	3	3,356	防災意識を高める防災絵本の作成と読み聞かせ会の開催
5 環境保全・景観形成	3	6,458	松枯れ山伐倒講習会と登山道周辺的环境整備
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	15	48,314	
(1) 特色ある観光地づくり	9	28,053	古道整備イベントの開催
(2) 農業の振興と農山村づくり	1	3,702	農業体験場の整備および農業体験ツアーの開催
(3) 森林づくりと林業の振興	0	0	
(4) 商業の振興	0	0	
(5) その他	5	16,559	信州ワインを通じた「御酒印帳」の制作
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	3	11,147	別荘のDIY講座および交流イベントの開催
合 計	37	99,410	

2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	4	8,356	
広域連合	1	4,664	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	32	86,390	
合 計	37	99,410	

○ 当地域の要望状況:51団体から52件、1億3千329万円の要望がありました。

○ 採択状況を踏まえて、追加募集は行わないこととします。

確かな暮らしを守り、 信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0

~大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合5か年計画推進中]

(問い合わせ先)
 担当 松本地域振興局企画振興課 草間、小池
 電話 0263-40-1902(直通)
 FAX 0263-47-7821
 電子メール matsuchi-kikakushinko@pref.nagano.lg.jp

令和7年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費 (千円)	うち支援金	支援金	重点支援 対象事業
							要望額 (千円)	内定額 (千円)	
1	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	いわゆる「DIY」を起点とした聖高原別荘地の振興事業と別荘暮らし体験住宅の再整備	麻績村	廃屋化が進む別荘地の世代交代や売買による利用の循環を生み出すため、空き別荘を別荘暮らし体験住宅やイベントスペース等へ改修するDIYイベントを通じて、別荘の価値を維持する改修手法を周知・PRするほか、DIY参加者と移住者・地元住民との交流イベントを実施し、別荘の購入や移住につなげていく。 (①:講師謝金、DIY作業用品等 788千円 ②:給水施設工事等 1,783千円)	2,571	1,942	1,942	関係人口
2	教育、文化の振興	ソフト・ハード	生坂村歴史文化遺産「一星亭」周知・再生プロジェクト	生坂村	国登録有形文化財「一星亭」を後世に残し活用していくため、地域住民の参加による環境整備やワークショップを実施するとともに、一星亭の見学会や写生大会等を行い、住民の理解促進と意識醸成を図る。 (①片付け・見学会講師謝礼等 829千円 ②案内看板製作費 238千円)	1,067	779	779	
3	教育、文化の振興	ソフト	やまがた“私たちの”青少年育成運動事業	山形村	地域の実情に即した青少年健全育成活動を行うため、地域住民ボランティアがワークショップにより普及啓発に取り組むテーマを設定し、専門家の指導の下ミニCMを制作、ケーブルテレビにて放送する。また、鉢盛中学校美術部のデザインにより作成したポスター・ティッシュ等のツールを用いて、住民ボランティア・地元中学生・行政で協働した啓発活動を行う。 (①啓発資材製作費等 847千円)	847	635	635	
4	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	近代遺産とデジタルを活用した新たな観光事業	筑北村	新たな観光資源を発掘し村内での周遊観光を促進するため、JRと共同で旧国鉄廃線敷を整備し、ウォーキングイベントを開催するとともに、令和6年度に製作した村PRキャラクターのグッズを作成し利活用を進めることで、村のPR・認知度向上の相乗効果を図る。 (①キャラクターグッズ製作費等 229千円 ②廃線敷整備費用 7,700千円)	7,929	5,000	5,000	
5	特色ある観光地づくり	ソフト	地域の魅力発見によるインバウンドに対応した広域観光プロモーション事業	松本広域連合	松本広域エリアの認知度の向上と周遊促進・滞在時間延伸に繋げるため、信州大学と連携したインバウンド向け観光モデルコース及びPR動画の制作・発信や、松本大学と連携した「若者」視点での国内向けの周遊観光PR動画の制作等を行う。 (①モデルコース制作・発信費用、観光PR動画作成費等 5,830千円)	5,830	4,664	4,664	関係人口
6	安全・安心な地域づくり	ソフト	おんだんか 副題 天災と人災	NPO法人チルドレンズ・ミュージアム(松本市※実施場所)	温暖化の影響による異常気象で頻発する災害に対する危機感と関心を継続してもらうことを目的に、親子で学べる環境・災害をテーマとした体験型学習会(環境問題に関連する工作教室、自然の原理を理解するための科学体験展示品の設置)を、児童館・学校課外授業・公民館等において実施する。 (①小冊子印刷製本費、科学体験展示品等 2,302千円)	2,302	1,841	1,841	ゼロカーボン
7	環境保全、景観形成	ソフト	里の山守プロジェクト	岳都・松本山岳フォーラム実行委員会(松本市)	里山の環境保全と持続的な利活用を図るため、倒木処理等を行える人材育成や遊歩道・登山道の整備、またインターバル速歩を利用した里山での体力づくり講習とその指導員の養成を実施する。 (①講師謝礼、作業用資機材等 5,786千円)	5,786	4,339	4,339	
8	教育、文化の振興	ソフト・ハード	野溝箒振興事業	野溝箒振興会(松本市)	農閑期の副業として作られていた「野溝箒」を地域で継承していくため、箒の製作講習会や小学校と連携した箒作り体験、遊休荒廃地を活用したホウキモロコシの栽培等を実施し、環境に配慮した生活の提案、担い手育成、箒の材料の圃場の確保と生産性の向上に取り組む。 (①箒制作材料費等 64千円 ②作業用テント等551千円)	615	415	415	
9	保健、医療、福祉の充実	ソフト	マルチメディアによる妊娠出産・子育てサポート情報の発信事業	松本大北地域出産・子育て安心ネットワーク協議会(松本市)	松本・大北地域の妊産婦や育児者に対し、地域に特化した信頼性の高い情報を発信するため、妊娠・出産・育児の疑似体験ができるシリアスゲームの制作や、協議会WEBサイトによる地域の産科医療体制・子育て関連情報等の発信を行う。 (①シリアスゲーム制作費、情報発信費等 7,154千円)	7,154	5,000	5,000	
10	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	新しい農業の発信地・松本モデル事業	松本農未来プロジェクト(松本市)	農業人口の維持拡大や新規就農者の確保、地域の活性化を図るため、農業体験ツアーの商品化と、農業体験・研修場としての面的整備(契約農場への簡易水洗トイレ(洋式)の設置等)を実施する。 (①農業体験ツアー備品購入費等 930千円 ②移動食事提供設備購入費等 4,326千円)	5,252	3,702	3,702	関係人口
11	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	山岳トレーナー活動・育成プロジェクト事業	社会医療法人財団 慈泉会(松本市)	体力面や疲労による遭難を予防するため、山岳遭難予防活動に携わる「山岳トレーナー」の育成を行う。本年度は主要山域フィールドにおいて登山者の身体機能調査を行い、予防対策プログラムを策定するほか、主に山荘や山岳総合センター等、登山者と接点のある方へプログラムの講習会を行う。また、長野県警と連携して登山者に対する安全講話を実施する。 (①体力ドック、講師謝金等 1,983千円)	1,983	1,322	910	

令和7年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費 (千円)	うち支援金	支援金	重点支援 対象事業
							要望額 (千円)	内定額 (千円)	
12	地域協働 の推進	ソフト	グリーン&セーフティ 拠点事業	信州大学 グリーン社会協創機構 (松本市)	環境問題や防災減災に関する地域の行動変容を促すため、信州大学への地域交流拠点(中央広場(仮))の設置に向け、中央広場予定地において、環境・防災を身近な事柄で体験するイベントや、地域住民が参加して今後の広場の整備にあたっての課題やアイデアを抽出するワークショップ等を行う。 (①イベント運営費用等 1,839千円)	1,839	1,341	1,341	
13	特色ある 観光地づくり	ソフト	信飛トレイルを通じた地域活性化のためのガイドツアー造成・実施事業	一般社団法人信飛トレイル準備委員会 (松本市)	令和7年夏オープン予定の松本市から岐阜県高山市へ抜けるロングトレイルコース「信飛トレイル」のガイドツアーの事業化に向け、トレイルの魅力を上向き地域活性化を促進するためのガイドツアー検討会、ランスルーツアー、Webサイトの整備、エリアマップの作成を実施する。 (①ガイドツアーWebサイト制作、エリアマップ制作等 4,526千円)	4,526	3,394	3,394	
14	安全・安心な地域づくり	ソフト	防災絵本プロジェクト	一般社団法人松本青年会議所 (松本市)	学生をはじめとして様々な市民が関わる防災絵本の作成により、松本市民の防災意識を高めるとともに、次世代の防災リーダーを育成する。防災勉強会や絵本の題材等の意見収集を行う市民参加型のワークショップ、学生主体でストーリー・デザインを考案する防災絵本の作成、保育園等への絵本の寄贈や読み聞かせイベントを実施する。 (①防災絵本製本費、PR番組製作費等 2,958千円)	2,958	2,218	981	
15	特色ある 観光地づくり	ソフト	関わり人口創出のための奈川ツーリズム育成事業	一般社団法人松本市アルプス山岳郷 (松本市)	松本市西側の山岳地域であるアルプス山岳郷エリアのうち、奈川地区における観光を軸としたコミュニティビジネスを創出するため、奈川地区及び周辺地区の関係者との観光コンテンツ磨き上げを行う検討会議やツアー体験会、ツアー販売に向けた国内エージェントリップ・プロモーションを実施する。 (①ツアー体験会実施費、プロモーション費等 3,201千円)	3,201	2,560	2,560	コミュニティ ビジネス
16	教育、文化の振興	ソフト・ハード	スカイロード 毎ラン365	春ランユナイテッド (松本市)	ランニング文化の醸成と健康長寿社会の推進を図るため、信州スカイパークにおいて、走行距離目安看板の設置、ランニング普及啓発動画の制作、プチランニングイベントを実施する。 (①動画制作、紙面特集 4,620千円 ②看板修繕・移動調整費 385千円)	5,005	3,721	3,721	
17	安全・安心な地域づくり	ハード	実践でつなぐ地域防災力	松本広域防火管理連合会 (松本市)	地域の防火・防災体制を強化するため、各市の防火管理協会が独自で行っていた訓練内容を消防署と一緒に3市共通のものへと見直し、かつ、デジタル技術を活用した119番通報訓練を導入することで、訓練の質の向上と訓練時間の効率化につなげる。 (②119番通報訓練装置 801千円)	801	534	534	
18	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	山小屋再生×地域創生プロジェクト	岩魚留小屋再生プロジェクト (松本市)	上高地へ続く登山道沿いに位置する岩魚留小屋を再生し、登山者の認知度向上と、かつて登山者の宿場町として賑わった島々集落の活性化を目指して、岩魚留小屋と島々集落の魅力を伝える講演会、登山者を対象とした岩魚留小屋周辺の清掃・歩荷等を行うワークショップ、小屋がある徳本峠ルートを案内できる地元ガイドの育成を実施する。 (①ワークショップ開催費等 6,646千円 ②ポータブル電源 264千円)	6,910	5,000	4,629	関係人口
19	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	信州ワイン歩き～信州ワインに染まる街～	信州の食文化発信プロジェクト (松本市)	信州ワインを通じた松本地域の恒常的な街の活性化や賑わいの創出を目的として、松本地域の店舗での信州ワイン購入により「御酒印」を集められる御酒印帳の制作やキャンペーンを実施する。 (①御酒印帳・スタンプ・ホームページ制作等 5,814千円)	5,814	4,360	4,360	
20	教育、文化の振興	ソフト	松本と鹿児島をつなぐ特攻から考える平和学習	一般社団法人松本青年会議所 (松本市)	戦後80周年の節目の年を迎えるにあたり、若い世代に反戦・平和の必要性を学んでもらい、その学びを地域住民と共有するため、高校生・大学生を対象に、松本で飛行訓練を行っていた鹿児島等の特攻隊に関する学習会や知覧特攻博物館等での現地学習を行うとともに、学んだ内容を広く地域住民に伝える報告会を実施する。 (①講師謝金、飛行機チャーター費等 12,053千円)	12,053	5,000	5,000	
21	特色ある 観光地づくり	ソフト	上高地手荷物配送の利用拡大と滞在満足度向上事業	上高地観光旅館組合 (松本市)	上高地の観光客満足度向上と混雑解消に向けて、マル集エリア内の宿泊施設とバスターミナルをつなぐ手荷物配送の利用客へのアンケート実施、ヴィーガン弁当の開発・テスト販売、沢渡地区の旅館と連携した手荷物配送の実証実験を実施する。 (①アンケート回収・分析、ヴィーガン弁当の開発等 4,400千円)	4,400	3,155	2,516	
22	特色ある 観光地づくり	ソフト・ハード	鳥居峠古道登山道整備事業	中山道鳥居峠観光宣伝協議会 (塩尻市)	登山道等の老朽化が激しい中山道の鳥居峠を観光名所として整備し、峠を挟んだ塩尻市及び木祖村における観光客の滞在時間と観光消費額の増加を目指すため、地域住民と協働して鳥居峠の草刈り・ウッドチップ敷き等のルート整備を、古道整備イベントとして実施する。 (①イベント実施・広報費用等 3,212千円 ②東屋修繕 880千円)	4,092	2,995	2,995	

令和7年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費 (千円)	うち支援金	支援金	重点支援 対象事業
							要望額 (千円)	内定額 (千円)	
23	特色ある 観光地づく	ソフト・ ハード	ぐるっと巡ろう! 塩 尻・山形・朝日サイ クルツーリズム推進 事業	ぐるっと巡ろ う! 塩尻・山 形・朝日サイク ルツーリズム 推進協議会 (塩尻市)	サイクルツーリズムによる塩尻市・山形村・朝日村間の周遊観光の 拡大を図るほか、ゼロカーボン推進の一環として、観光客の二次交 通や地域住民の移動手段となるよう、シェアサイクリング環境の整 備、ロゲイニングイベントの開催、推しスポット等をPRする広域MAP の作成を行う。 (①シェアサイクル運用費、イベント開催費等 3,443千円 ②シェア サイクル環境整備費等 3,000千円)	6,443	5,000	5,000	ゼロカー ボン
24	その他地 域の元気 を生み出 す地域づく	ソフト	eスポーツを活用し た地域内外の交流 創出・若者活躍プロ ジェクト	一般財団法人 塩尻市振興公社 (塩尻市)	eスポーツが様々な人々の交流を促せる点に着目し、地域内コミュ ニティの希薄化といった地域課題の解決を図るため、シニア・学生を 対象としたeスポーツイベントの開催や、若者がプログラマー・プロ グラミング等を職業とする者と交流できる居場所づくり、小中学生が 移住者・外国人と交流できるeスポーツ大会を実施する。 (①eスポーツイベントディレクション費用等 5,720千円)	5,720	4,576	4,576	関係人 口
25	その他 (産業の 振興及び 雇用の拡 大)	ソフト	木曾における森林 ハブ拠点の創造の スタートアップ事業	株式会社ソル トターミナル (塩尻市)	塩尻市檜川地域の山林資源が活用されず放置が進んでいるという 課題を踏まえ、持続可能な森林活用の推進を目的とした旧檜川中 学校への「森林ハブ拠点」の整備に先立ち、森林関係の体験コンテ ンツ(森林散歩、木の伐採見学等)を実験実施するとともに、信州の 森林の課題を学び、未来を考え、アクションプランを検討する交流イ ベントワークショップを開催することで、関係人口の創出と担い手の 発掘を図る。 (①イベント実施費、ウェブ制作等 6,710千円)	6,710	5,000	5,000	関係人 口
26	保健、医 療、福祉 の充実	ソフト・ ハード	cafeBORDER事業	特定非営利活 動法人NPOえ んしょく (塩尻市)	家で十分な食事をとれない子どもや、貧困と孤立を抱える高齢者等 が行きたい時に行ける常設の居場所を地域の中につくるため、空き 家を改修し、子どもや高齢者が交流しながら農作業を行い収穫後の 野菜を使って調理・提供する多世代交流の居場所事業等を実施す る。 (①子ども食堂 364千円 ②空き家改修工事費 7,634千円)	7,998	5,000	5,000	
27	その他 (産業の 振興及び 雇用の拡 大)	ソフト・ ハード	「暮らしをつくる」を 楽しむ 日常の価値 創出拠点整備・運 営事業	一般社団法人 生活民芸舎 (塩尻市)	木曾平沢地区の関係人口の創出と移住定住促進のため、日々の暮 らしの中に楽しみを見出すデイリーツーリズム事業「木地から作る漆 器講座」、飲食業への挑戦の場「チャレンジキッチン」、関係人口が 移住者と話ができる機会として「移住定住相談会・まち歩きツアー」 等を実施する。 (①講師謝金、備品 515千円 ②コワーキングスペース等整備 3,361千円)	3,876	2,932	2,932	関係人 口
28	保健、医 療、福祉 の充実	ソフト	tomodomo共立支援 事業	ソトイク・プロ ジェクト (塩尻市)	家族や地域、企業が共に明るい未来を描き、それぞれの想いを尊 重し、支えあう「共立」を支援するポータルサイトを構築し、情報提供 や専門家とのマッチング、カルテの作成を実施するほか、顔の見え る繋がりを生み出すためのコミュニティサロンを開催し、行政施策で は届きにくい家庭や育児者の個別の課題にアプローチして多様な 課題への支援を行うことを目指す。 (①Webサイトの構築、マガジライティング費等 2,141千円)	2,141	1,712	1,605	
29	教育、文 化の振興	ソフト	ふるさと探求「担い 手育成」事業	NPO法人安曇 野ふるさとづく り応援団 (安曇野市)	地域の魅力を知り、地域愛を育むことを目的とした「ふるさと探求」 の担い手育成の仕組みを構築するため、教育委員会、信州大学、 国営アルプスあづみの公園等の官民学の連携による、探究学習支 援担い手育成講座の開催、育成講座のハンドブックの作成、情報発 信を行う。 (①ハンドブック等作成費、備品代等 1,096千円)	1,096	822	822	
30	保健、医 療、福祉 の充実	ソフト・ ハード	あそびと学びの場 づくり インクルーシ ブ教育事業	一般社団法人 笑顔の花 (安曇野市)	多様な人々が集う「インクルーシブな場」の創出により、行政支援が 届きにくい層(障がい者児、高齢者等)の課題解決に資するため、天 候に左右されない屋内あそび場の提供による多世代交流の創出、 医療・福祉・教育関係者等を対象としたインクルーシブ体験・ワー クショップ、他地域へのあそび場の波及を目指した担い手の育成を 実施する。 (①託児サポート委託費、講師謝礼等 2,377千円 ②あそび広場遊 具購入費 190千円)	2,567	1,908	1,908	
31	教育、文 化の振興	ソフト・ ハード	安曇野の川からは じまる、体験学習事 業を通じた人材育 成と地域再生事業	安曇野明科カ ヌークラブ (安曇野市)	カヌースラロームの体験学習を通じて、課題設定力、思考力、対応 力等を培いPDCAを行える人材育成を行い明科地域の課題解決に 寄与するため、小中学生を対象としたカヌースラロームの体験学 習、里山での環境倫理教育やキャンプ、安曇野市と連携した地域課 題を考えるワークショップを実施する。 (①体験学習用カヌーパドル、保管棚等 1,656千円 ②カヌー 3,048千円)	4,704	3,273	2,999	
32	その他 (産業の 振興及び 雇用の拡 大)	ソフト・ ハード	安曇野ほうきプロ ジェクト事業	安曇野ほうき プロジェクト (安曇野市)	遊休農地での野生動物が食べないホウキモロシの栽培と放置竹 林の整備により、野生動物と人間の生活圏を区別する緩衝帯を形 成するとともに、ホウキモロシを活用した伝統的なほうき作りの講 習会やクラフトイベントへの出店等により、野生動物による農作物へ の被害抑制や遊休農地の解消、地域の特産品の創出を目指す。 (①ほうき制作資機材、講師謝金等 671千円 ②耕耘機 138千円)	809	520	520	コミュニ ティ ビジネス
33	特色ある 観光地づく	ソフト	地域の成長とグ ローバル展開のた めの人材育成とクロ スメディアを活用し た周遊観光振興事 業	安曇野スタイ ルネットワー ク (安曇野市)	安曇野市・池田町・松川村の周遊イベントである「安曇野スタイル」 をよりグローバルに発信するため、インバウンド向け周遊ツアーの 開催、インバウンド対応の人材育成、英語表記のガイドブック・ウ ェブコンテンツの制作等を実施する。 (①ガイドブック制作製本費、周遊ツアー開催・制作費等 2,025千 円)	2,025	1,518	1,518	

令和7年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費 (千円)	うち支援金	支援金 内定額 (千円)	重点支援 対象事業
							要望額 (千円)		
34	特色ある 観光地づ くり	ソフト	安曇野アートライン から『AR(拡張現 実)アート』を発信し ます!!	安曇野アート ライン推進協 議会 (安曇野市)	大田市、安曇野市、池田町、松川村、白馬村に点在する美術館・博物館等と結び付けた「安曇野アートライン」への誘客を促進し、安曇野全体の文化芸術の振興と地域経済の活性化を図るため、安曇野アートライン推進協議会の加盟美術館等の所蔵作品や建造物等をモチーフにしたAR作品の制作・展示とスタンプラリー、小中学生の親子を対象としたAR作品作りのワークショップを実施する。 (①AR制作費、ARワークショップ講師料等 542千円)	542	406	406	
35	環境保 全、景観 形成	ソフト	#landscape 大城・ 京ヶ倉をもっと世に 出す事業	生坂村観光協 会 (生坂村)	大城・京ヶ倉の登山道の維持管理及びガイドを担う地元団体会員の高齢化により活動継続が課題となっていることから、登山ガイドの育成や会員獲得、また登山客の増加を図るため、大城・京ヶ倉の歴史や自然・地質等のテキスト本を作成し講習会を実施するほか、近隣住民と協働した登山道整備、トレッキングツアー等を行う。 (①講師謝金、テキスト製作費等 2,310千円)	2,310	1,732	1,732	
36	その他 (産業の 振興及び 雇用の拡 大)	ソフト	いっさか農業 松本 山雅FCとともに全 緑登頂事業	生坂村農林水 産物生産者組 合 (生坂村)	選ばれる直売所づくりを推進するため、農産物販売促進イベントを開催し、新規顧客の獲得及びリピーターの確保に繋げるとともに、村内で栽培されているぶどうを題材にした『193カラットカード』を作成し、松本山雅FCと連携してアルウィンでの特産品販売イベントで配布し情報発信を行うほか、他市村の直売所との農産物交流により販路拡大を図る。 (①カード制作費、広告費等 4,997千円)	4,997	3,747	3,747	
37	環境保 全、景観 形成	ソフト	松枯れの青柳城山 再生プロジェクト	木曜会 (筑北村)	松くい虫の被害による青柳城山登山道への入山禁止を解除し、多くの人が歴史や自然を楽しむ里山としての地域資源の再生を目指すため、松枯れ山伐倒講習会を開催し登山道周辺の環境整備を行うほか、里山シンポジウムの開催や登山ガイドの養成、認知度向上のための御朱印付き青柳城山ガイドツアー等を実施する。 (①講師謝金、印刷費等 546千円)	546	387	387	
37事業						145,420	102,450	99,410	